



2012 マリンバイオ部 活動報告No.4

～ 6月 ～

◎ カラーメダカ

5月の中旬から各種メダカの産卵が始まり、6月に入り、毎日のように産卵しています。卵や稚魚の収容にはペットボトルを利用してあります。毎朝受精卵を回収し、昼休みと放課後に管理を行い次の採卵に備えます。

受精卵を得ることはできるのですが、孵化までに水生菌により死滅してしまいます。特に孵化にかなりの日数を要するシロメダカの孵化には苦戦をしています。カビが広がらないように死卵の除去や採卵方法をいろいろ変えて対処していますが、有効な方法を見つけられずにいます。カラーメダカの孵化は全般的に遅く、栗田産の野生種はすぐに孵化します。野生種の強さを感じます。



【 ペットボトルの利用 】



【 朝・受精卵回収 】



【 放課後管理 】



【 幹之メダカ 】



【 白メダカ 】



【 卵・稚魚収容台 】



【 黒メダカ 】



【 楊貴妃メダカ 】



【 ダルマメダカ 】